

**平成26年度 下半期
施工状況把握チェックシート（コンクリート打込み時） 集計**

●打込みロット数 88 劣色 ワースト項目

施工段階	チェック項目	要改善件数	要改善件数全体に占める割合(%)	(参考) 要改善件数の推移								
				H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	
				打込みロット数								
				280	443	368	226	246	158	221	177	
準備	運搬装置・打込み設備は汚れていないか。	0	0.0%									
	型枠面は湿らせているか。	0	0.0%	4	7		3	2				
	型枠内部に、木屑や結束線等の異物はないか。	3	8.1%	12	6	6	2	5	1	4	3	
	かぶり内に結束線はないか。	3	8.1%	7	2	6	3		2	4	3	
	硬化したコンクリートの表面のレイタンス等は取り除き、ぬらしているか。	0	0.0%	3	4	1	1		1			
	コンクリート打込み作業員に余裕を持たせているか。	0	0.0%			2	2					
	予備のバイブレータを準備しているか。	1	2.7%			1	2	3	2	1	1	
	発電機のトラブルがないよう、事前にチェックをしているか。	0	0.0%	5	1		1			1		
運搬	練り混ぜてから打ち終わるまでの時間は適切であるか。	0	0.0%									
打込み	ポンプや配管内面の潤滑性を確保するため、先送りモルタルの圧送等の処置を施しているか。	0	0.0%	2								
	鉄筋や型枠は乱れていないか。	3	8.1%	1	1	4	1		1	2	3	
	横移動が不要となる適切な位置に、コンクリートを垂直に降ろしているか。	1	2.7%	12	7	3	3	2	1	3	1	
	コンクリートは、打込みが完了するまで連続して打ち込んでいるか。	0	0.0%	1		1						
	コンクリートの表面が水平になるように打ち込んでいるか。	0	0.0%	1	2	1						
	一層の高さは、50cm以下としているか。	1	2.7%	21	2	1	3	2	2		1	
	2層以上に分けて打ち込む場合は、上層のコンクリートの打込みは、下層のコンクリートが固まり始める前に行っているか。	0	0.0%		2							
	ポンプ配管等の吐出口から打込み面までの高さは、1.5m以下としているか。	0	0.0%	1	8	2				3		
表面にブリーディング水がある場合には、これを取り除いてからコンクリートを打ち込んでいるか。	1	2.7%	4	6	8	2	1	1	1	1		
締固め	バイブレータを下層のコンクリートに10cm程度挿入しているか。	2	5.4%	9	8	8	2	1	1	2	2	
	バイブレータを鉛直に挿入し、挿入間隔は50cm以下としているか。	4	10.8%	22	13	10	4		1	4	4	
	締固め作業中に、バイブレータを鉄筋等に接触させていないか。	7	18.9%	31	19	6	4	4	5	7		
	バイブレータでコンクリートを横移動させていないか。	5	13.5%	10	15	3	2			2	5	
	バイブレータは、穴が残らないように徐々に引き抜いているか。	6	16.2%	13	29	6	5	1	2	5	6	
養生	硬化を始めるまでに乾燥するおそれがある場合は、シートなどで日よけや風よけを設けているか。	0	0.0%	4	1	1	1					
	コンクリートの露出面を湿润状態に保っているか。	0	0.0%	1				1	1			
	湿润状態を保つ期間は適切であるか。	0	0.0%	1				8				
	型枠および支保工の取外しは、コンクリートが必要な強度に達した後であるか。	0	0.0%									
計		37		165	134	70	41	26	20	37	37	

